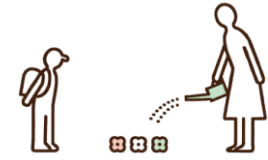


【 沼田っ子アクションプラン 】



沼田ならではの希望に満ちた豊かな学びの実現に向けて

沼田町が目指す子ども像

ふるさと沼田を愛し、自ら進んでたくましく郷土の発展に寄与する子

沼田学園 校訓 「 自立 」 「 共生 」 「 蛍雪 」

沼田学園
が目指す
子ども像

○ 夢や希望の実現に挑戦し、自己実現を目指す子ども
○ ふるさと沼田に誇りを持ち、社会をたくましく生き抜く

沼田学園

かしこく
知性を高める

なかよく
情操豊かに

心身
たくましく

ふるさと沼田の
未来を築く

学園での取組

- 子どもが学び合いから理解を深めるため、授業改善を推進する。
- 子どもが読書への関心を高めるため、読書環境を整備する。
- 子どもの自立学習を促すため、授業と家庭学習の関連性を重視した指導をする。

- 子どもが良好な人間関係を築くため、あいさつと礼儀を重んじる態度を育成する。
- 子どもがお互いを認め合える「絆」をつくるため、「居場所」づくりをする。
- 子どもが適切にコミュニケーションツールを活用するため、適切な利用方法やルール・マナーを指導する。

- 子どもが自らの健康に関心をもって生活するため、適切な生活習慣を示し、重要性を指導する。
- 子どもが食に関心をもって生活するため、適切な食習慣を示し、重要性を指導する。
- 子どもが体づくりに取り組むため、運動・部活動をしやすい環境をつくり、目標をもって取り組む指導をする。

- 子どもの「ふるさとを愛する心」を育てるために、地域との関わりから人としての生き方を学ばせる教育活動を展開する。
- 子どもが身のまわりの仕事への関心・意欲を高めるため、周囲や人のために貢献できるようにする。

子どもの取組

- 授業に熱心に取り組み、学んだことを振り返りしっかり自分のものにしようとする態度を身に付ける。
- 読書の習慣を身に付ける。
- 宿題と自主的な学習による家庭学習習慣を身に付ける。

- 自分から進んであいさつやお礼を言う。
- 友達の良いところを認め、思いやりのある声をかける態度を身に付ける。
- ゲームやケータイ・スマホ等の利用ルールやマナー・エチケットを守る態度を身に付ける。

- 十分な睡眠時間を確保するなど、時間を意識した生活習慣を身に付ける。
- 食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける。
- 目標をもって運動・部活動に取り組む態度を身に付ける。

- 授業や学校行事に積極的に参加する。
- 地域行事・ボランティア活動に積極的に参加する。
- 委員会や係活動で自分の役割に責任をもって取り組む。

家庭での取組

- 子どもに声をかけ、学校で起きていること、習ったことの話聞く。
- 図書館、新聞など読み物に触れる機会をつくる。
- 子どもが家庭学習に集中できる環境（時間・場所）をつくる。

- 親が子どもに率先して挨拶をする。
- 子どもの話をしっかりと聞き、子どもを認める。
- 対話をしながら、子どもと一緒に考えたり、導いたりしていく。

- 早寝早起きを励行し、規則正しい生活習慣を家庭で進める。
- 家族と一緒に食事を摂ることを心がける。
- スポーツの楽しさ、体を動かす楽しさを体験する機会をつくる。
- コミュニケーション能力を高める行事に参加する機会をつくる。

- 家庭での会話を大切にする。
- 家族の一員としての役割を与える。
- 地域行事に参加し、楽しい思い出を一緒につくる。

地域での取組

- 学習に関わる地域人材の把握・活用や環境づくりに協力する。

- 大人が子どもにあいさつなどの手本を示し、あいさつを通してコミュニケーションを高める地域づくりを行う。
- 声かけ運動を推進する。
- お年寄りとの交流など子どもにいろいろな体験ができる機会をつくる。

- 子ども達が集まれる自由で遊びやすい安全な場所をつくる。
- 少年団・部活動へのサポートを拡充する。

- 子ども達の意見を聞く機会を設け、街づくりに生かす。
- 沼田の良さを伝承し、子ども達の心のふるさとになる地域づくりを進める。

KEY SENTENCE
親子の会話